

## 寄贈図書リスト

シリーズ現代の天文学5 銀河II [第2版]—銀河系,  
祖父江義明 有本信雄 家正則編, A5判, 360  
頁, 2,800円+税, 日本評論社

## 月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)宛。

## 人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

### 大阪大学大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻助教

1. 助教 1名
2. (1) 大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻  
(2) 大阪大学豊中キャンパス
3. 高エネルギー宇宙物理学
4. X線観測などに基づく高エネルギー天体の宇宙物理学的研究や、先進的装置開発に携わるとともに、教育と大学運営に積極的に貢献できる方を求めます。
5. (1) 平成30年10月1日、あるいはそれ以前  
(2) なし
6. 着任時に、博士の学位、あるいは同等以上の学識を有する者
7. ・履歴書  
・研究業績リスト（主要論文3-5編をマーク）  
・これまでの研究内容（A4で4頁程度）  
・研究・教育に関する今後の計画と抱負（A4で2頁程度）  
・意見を聞ける方3名以内の連絡先
8. 平成30年4月27日(金) 必着

9. (1) 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1  
大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻  
専攻長宛

e-mail: [application@ess.sci.osaka-u.ac.jp](mailto:application@ess.sci.osaka-u.ac.jp)

※応募書類は、封筒の表に「助教応募書類在中」と朱書きし、簡易書留または書留で送付するか、PDFファイル（10 MB以内）にまとめて、電子メールで送付してください。後者の場合は受領確認の返信をします。

なお、応募書類は返却しません。

- (2) 大学院理学研究科宇宙地球科学専攻  
松本浩典  
Tel: 06-6850-5477  
e-mail: [matumoto@ess.sci.osaka-u.ac.jp](mailto:matumoto@ess.sci.osaka-u.ac.jp)

10. 特になし
11. (勤務形態) 国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程によります。※専門業務型裁量労働制適用（みなし労働時間：1日8時間）  
(給与) 大阪大学年俸制教職員給与規程によります。ただし、前職の在職期間が本学の退職手当算定上の勤続期間に通算可能な場合は、相談に応じます。その他の労働条件については国立大学法人大阪大学教職員就業規則等によります。その他や詳細については、上記にお問い合わせください。また、大阪大学は男女共同参画の方針に基づき女性の応募を歓迎します。

### 東京大学宇宙線研究所 特任准教授

1. 特任准教授・1名
2. (1) 高エネルギー宇宙線研究部門

(2) 東京大学宇宙線研究所

3, 4. 東京大学宇宙線研究所ではCTA国際共同研究に基づき、CTA大口径望遠鏡4基からなるチェレンコフ望遠鏡アレイをスペイン領カナリー諸島ラパルマに建設中です。高エネルギーガンマ線天文学の飛躍的な発展へ向けて、大口径チェレンコフ望遠鏡の建設、観測をCTA大口径望遠鏡のプロジェクトマネージャーとして現地にて主導的に進め、高エネルギーガンマ線による宇宙線物理学、高エネルギー宇宙物理学、宇宙素粒子物理学を積極的に展開できる方を求めます。

5. (1) 決定以降できるだけ早期  
(2) 雇用は年度ごとに更新し、任期は最大で採用日から5年間

6. 雇用の時点で博士号を取得している者

7. 以下(1)から(5)までの書類を、eメールに添付(電子ファイル)で提出してください。(6)の意見書・推薦書は、作成者から直接eメールに添付で応募締切日までに提出してください。応募書類・意見書・推薦書のファイル形式はpdfとします。eメールによる提出に対しては、受信した旨の返信をしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴 (A4判で3頁以内)
- (3) 業績リスト (論文リスト, 研究発表リスト等), および主要論文別刷 (5編以内).  
提出する論文については論文リストに印を付け、一目でわかるようにすること。
- (4) 着任可能時期
- (5) 着任後の研究計画 (A4判で3頁以内)
- (6) 意見書または推薦書2通

8. 平成30年6月1日(金) 17時必着

9. (1) 東京大学宇宙線研究所総務係  
e-mail: application@icrr.u-tokyo.ac.jp  
応募書類送付時の件名を「特任准教授応募: CTAプロジェクトマネージャー」としてください。

(2) 東京大学宇宙線研究所 手嶋政廣  
e-mail: mteshima@icrr.u-tokyo.ac.jp

10. eメールによる提出に対しては、受信した旨の返信をしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。応募書類送付時の件名を「特任准教授応募: CTAプロジェクトマネージャー」としてください

11. 待遇:「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」(平成16年4月1日制定)に規定する

特任准教授とします。特任准教授は、同規定に基づき、給与は経歴により決定します。保険は文部科学省共済組合に加入、手当は通勤手当を支給します。

## 東京大学宇宙線研究所 特任助教

1. 特任助教・1名
2. (1) 高エネルギー宇宙線研究部門  
(2) 東京大学宇宙線研究所
- 3, 4. 東京大学宇宙線研究所ではCTA国際共同研究に基づき、CTA大口径望遠鏡4基からなるチェレンコフ望遠鏡アレイをスペイン領ラパルマに建設中です。高エネルギーガンマ線天文学の飛躍的な発展へ向けて、大口径チェレンコフ望遠鏡の建設、観測を進め、高エネルギーガンマ線による宇宙線物理学、高エネルギー宇宙物理学、宇宙素粒子物理学を積極的に展開できる方を求めます。ロケ・デ・ロス・ムチャチョス天文台(ORM)にて、設置されたオンラインデータ収集解析計算機クラスターの運用、管理を現地にて行っていただきます。
5. (1) 決定以降できるだけ早期  
(2) 雇用は年度ごとに更新し、任期は最大で採用日から5年間
6. 雇用の時点で博士号を取得している者
7. 以下(1)から(5)までの書類を、eメールに添付(電子ファイル)で提出してください。(6)の意見書・推薦書は、作成者から直接eメールに添付で応募締切日までに提出してください。応募書類・意見書・推薦書のファイル形式はpdfとします。Eメールによる提出に対しては、受信した旨の返信をしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。
- (1) 履歴書
- (2) 研究歴 (A4判で3頁以内)
- (3) 業績リスト (論文リスト, 研究発表リスト等), および主要論文別刷 (5編以内).  
提出する論文については論文リストに印を付け、一目でわかるようにすること。
- (4) 着任可能時期
- (5) 着任後の研究計画 (A4判で3頁以内)
- (6) 意見書または推薦書2通
8. 平成30年6月1日(金) 17時必着
9. (1) 東京大学宇宙線研究所総務係  
e-mail: application@icrr.u-tokyo.ac.jp

応募書類送付時の件名を「特任助教：CTA オンラインデータ収集解析」としてください。

(2) 東京大学宇宙線研究所 手嶋政廣

e-mail: mteshima@icrr.u-tokyo.ac.jp

10. eメールによる提出に対しては、受信した旨の返信をしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。応募書類送付時の件名を「特任助教：CTA オンラインデータ収集解析」としてください。
11. 「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」(平成16年4月1日制定)に規定する特任助教とします。特任助教は、同規定に基づき、給与は経歴により決定します。

## LLP 京都虹光房

1. 組合員・若干名
2. (1) 特になし  
(2) 京都府京都市
3. 天文学、観測装置開発、天文教育および天文学関連分野
4. LLP 京都虹光房は、天文学を専門とした研究者の新たなキャリア領域を拓くことを目指した事業組合です。組合員個々の専門性を活かし、天文学や光にかかわる技術・製品、教育サービスを提供する事業を展開しています。京都虹光房の理念を共有し、共に新しい事業を創造する組合員を募集します。

LLP 京都虹光房の事業内容等の詳細については、Web ページ (<http://www.kyoto-nijikoubou.com>) をご覧ください。

5. (1) 2019年4月1日 (もしくは決定後できるだけ早い時期)  
(2) 任期なし。
6. 理学、工学、教育学など、天文学およびその関連分野において、修士もしくは博士の学位を有する者、もしくは採用時までには修了見込みの者
7. (1) 履歴書 (写真貼付) (2) 研究教育業績書 (任意書式) (3) 主要な業績について、論文、学会発表資料等のコピー (5編程度まで) (4) 自己アピール書 (「自身のこれまでの研究実績とそこから得られた技能・技術、および現在の興味」、「それらの技能や技術を活かして自身が進めたい天文学ビジネスのアイデア、目標」を含めて A4 1~2 枚程度にまとめてください)
8. 2018年6月30日 (必着)
9. (1) 〒606-0003 京都市左京区岩倉南大鷲町17-203

LLP 京都虹光房組合員募集係

(2) LLP 京都虹光房組合員募集係

e-mail: jinji@kyoto-nijikoubou.com

10. 封筒の表に「組合員応募書類」と明記してください。原則として応募書類は返却いたしません。
11. 本公募は、雇用契約ではありません。採用の場合は組合員契約を締結し、既定額の出資 (5万円) が必要になります。組合員契約から最大で3年間は、毎月定額の分配金 (修士: 25万円, 博士: 30万円) と家賃補助を受け取ることができます。4年目以降は、担当したプロジェクトで得た利益に対して弊社規程の貢献度を加味した額の分配金を配分します。詳細については、直接お問い合わせください。

## 人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果 (前所属)
3. 着任時期

## LLP 京都虹光房

1. 2017年6月 (第110巻第6号)
2. 所仁志 (有限会社アストロエアロスペース)
3. 2018年4月

## 賞の推薦

### 第9回 (平成30年度) 「日本学術振興会育志賞」 受賞候補者の推薦依頼

日本天文学会からの推薦にて応募を希望される方は、①~③の手続きをお願いいたします。

(<https://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/yoshiki.html> を参照)

① 以下の提出書類をデータで学会事務長宛て ([jimucho@asj.or.jp](mailto:jimucho@asj.or.jp)) にお送りください。

(昨年度から推薦は電子申請のみの取り扱いとなっています。)

- ・日本学術振興会 育志賞推薦書「@推薦理由」
- ・推薦理由書 A・B
- ・研究の概要等

② 天文学会推薦の場合の応募締切

- ・2018年5月18日 (金)

③ 日本学術振興会育志賞の概要、応募資格などの詳細

は下記 URL を参照下さるようお願いいたします。

<https://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/gaiyo.html>

## 会 務 案 内

### 公益社団法人日本天文学会 2018 年度 (2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日) 事業計画書と予算書

2018 年 1 月 20 日 (土) に開催された代議員総会で 2018 年度の事業計画書と予算書が承認されましたのでお知らせいたします。事業計画書と予算書は電子版で天文学会ホームページ上 (<http://www.asj.or.jp>) で公開しております。書面による配布を希望される方には別途郵送いたしますので、学会事務所までご連絡ください。

### 公益社団法人日本天文学会 2018 年度事業 計画書の概要

事業計画はおおむね例年どおりで、欧文研究報告、天文月報、年会予稿集、ジュニアセッション予稿集の刊行、各種委員会活動、全国同時七夕講演会、各賞の授与、助成金、後援事業に関する事業を行う予定です。2018 年度はこれらの定常的事業に加えて「シリーズ現代の天文学」英語版および日本語改訂版の刊行も予定しています。また、2018 年度は会長選挙 (2019～2020 年度の 2 年任期) および会員名簿の作成を行います。

### 公益社団法人日本天文学会 2018 年度予算書 の概要

2017 年度から値下げしていましたが正会員年会費が 2018 年度も引き続き暫定的に 15,000 円に値下げされます。このため会費収益が若干減少しています。経常費用については、学会ホームページ維持費用、天文教育普及賞費用といった新しい長期的な費用を含む定常的費用に加えて、事業計画に基づき「シリーズ現代の天文学作成経費」、「会員名簿作成経費」などを計上し、その分増加しています。欧文事業は引き続き収益が費用より多く、他の事業も概ね収支改善が見込まれております。全体として事業費用 105,607 千円に対し事業収益が 97,065 千円と費用が収益を若干上回っていますが、公益社団法人として保有上限額が定められている遊休財産額を適正額に維持することも配慮し、事業計画に基づく予算となっています。

(文責庶務理事：伊王野大介，会計理事：早野裕)

### 2017 年度ご寄付者名

2017 年度に日本天文学会へご寄付をいただいた方々です。深く感謝申し上げます。

(敬称略/受付順)

佐藤明達，佐川英夫，市川隆，青木和光，青木昌勝，岡村定矩，成相恭二，三浦則明，池内了，神田展行，坂本貴紀，土居守，二村徳宏，宮崎聡，山中雅之，則武孝志郎

天文月報オンライン/投稿用アップローダーの ID とパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol111** (6文字) の計 11 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○-▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

小宮山裕 (委員長)，上野悟，岡部信広，奥村真一郎，押野翔一，滝脇知也，富田賢吾，中村航，萩原喜昭，松田有一，諸隈智貴，山田真也

平成 30 年 4 月 20 日

発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行

印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8

株式会社 国際文献社

定価 720 円 (本体 667 円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会 2018 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)